【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公開番号】特開2001-106620(P2001-106620A)
【公開日】平成13年4月17日(2001.4.17)
【出願番号】特願平11-283793
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/00　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/18　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　17/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/16　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/107　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　7/48
Ａ６１Ｋ　7/00　Ａ
Ａ６１Ｋ　7/42
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　17/16
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｑ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ
Ａ６１Ｂ　5/10　３００Ｑ

【手続補正書】
【提出日】平成18年5月30日(2006.5.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
（実験方法）３週間、５週間、７週間紫外線Ｂを照射したヘアレスマウス（Ｈｒ－／Ｋｕｄ、雌性）の背部皮膚より、小片切り出し、トリプシン処理し、皮膚由来真皮線維芽細胞を採取し、５代継代して用いた。培養条件は、１～５×10^4個／ｍｌの細胞濃度で、０．３～１．０ｍｇ／ｍｌの酸可溶性コラーゲンを加え、１０％ＦＢＳを含むイーグルの最小培地で、１．０ｍｇ／ｍｌの濃度で１４日間培養した。毎日、コラーゲンゲルの直径を測定し、その収縮を測定した。